

【事業実績】ミテ・ハナソウ・プロジェクト連携事業

学校連携事業

- 新型コロナウイルス対策としてソーシャルディスタンスを踏まえた出前授業をおこないました。



- 企画展「上瀧勝治ー磁器に咲く花」会期中に来館した市内小学生に対して、対話型鑑賞プログラム&自由鑑賞の時間の後、作家本人から制作に関する話を聞いたり、本物の作品を触らせてもらうなどする時間を設けました。



ミテ・ハナソウ・ルーム

- 「ホンモノに会いに行こう！ミテ・ハナソウ・カード作品展」の会期中の土・日・祝日に美術館のエントランスホールを活用し「ミテ・ハナソウ・ルーム」を開催しました。
- 「ミテ・ハナソウ・ルーム」では「ミニ・ミテハナソウ・カイ」「アートカード体験」「ミテ・ハナソウ・カード貸出ブース」「ワークシート一覧」の4つのコーナーを設けました。
- ミテ*ハナさんが作品を対話型鑑賞している様子を録音した音声ガイドを、展示室内で再生できるような音声ツールを制作しました。



一般鑑賞者



向けプ

ミテ・ハナソウ・カイ・オンライン

●新型コロナウイルス対策として、web 会議用ツールの zoom を使用したオンライン鑑賞会を毎月 1 回(計 12 回)実施しました。



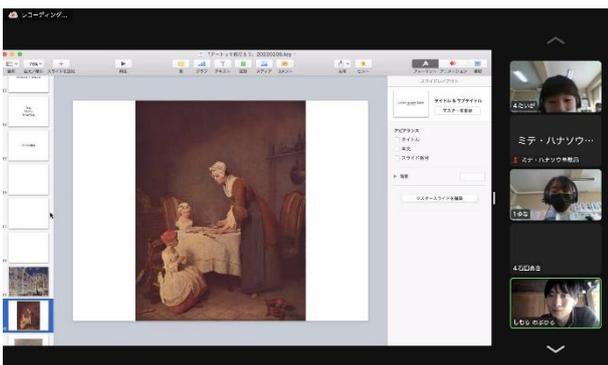
ミテ*ハナ研修

- 研修はオンライン中心で計 10 回行いました。
- 美術館職員による「作品の取り扱い研修」と「著作権研修」を行いました。



アーティスト講座

●アーティスト・志村信裕さんを招き、市内小学校の 3・4 年生を対象にオンラインの鑑賞授業を行いました。



●アーティスト・志村信裕さんに講師を依頼し、一般の方向けのオンラインワークショップ「志村信裕さんの映像作品を、ミテ・ハナソウ！～アートと動物編～」を実施しました。

参加者の声

- プログラムの構成が次第に鑑賞が深まっていくように組まれていて楽しかったです。
- 映像作品の対話型鑑賞は初めてでしたが、絵画とはまた違った鑑賞の仕方があることを体験できました。

